

(様式第1号)

平成30年5月1日

認定介護福祉士認証・認定機構
理事長 大島 伸一 様

領域名：リハビリテーションに関する領域

科目名：生活支援のための運動学

単位数：1単位

認証申請する研修の名称：認定介護福祉士養成研修

団体名：一般社団法人京都府介護福祉士会

団体事務所の所在地：〒602-8143

京都市上京区猪熊通丸太町下る仲之町519番地 京都社会福祉会館2階

電話：075-801-8060

FAX：075-801-8083

E-mail：kyoto-kaigofukushi@trust.ocn.ne.jp

下記書類を添えて上記科目に対する研修の認証を申請します。

団体代表者：(一社) 京都府介護福祉士会

申請責任者：柏本 英子



記

○認定介護福祉士研修認証申請書 (別紙1～3)

<機構使用欄>

受付	
確認	
委員付託	
追加連絡	
評価報告	
理事会承認	
認証番号	

(別紙 1) 認定介護福祉士研修認証

※申請受付番号

(※は記入しないでください)

認定介護福祉士研修認証申請書

申請年月日	平成 30 年 5 月 1 日
申請団体名	一般社団法人 京都府介護福祉士会
申請団体代表者氏名	会長 柏本 英子
申請責任者職名 申請責任者氏名	認定介護福祉士養成研修担当 岡本 匡弘
団体住所 同 Tel・Fax メールアドレス	〒602-8143 京都市上京区猪熊通丸太町下る仲之町 519 番地 Tel : (075)-(801)-(8060) Fax : (075)-(801)-(8083) E-mail: kyoto-kaigofukushi@trust.ocn.ne.jp
申請対象の領域	領域名 : リハビリテーションに関する領域
科目名 (単位数)	科目名 : 生活支援のための運動学 (1 単位)
申請する研修名	認定介護福祉士養成研修
研修認証実績	年 認証番号 () 年 認証番号 () 年 認証番号 ()
その他特記事項	

(別紙2) 認定介護福祉士研修認証

認証申請科目に対する研修の内容

申請対象の領域	リハビリテーションに関する領域	
科目名	生活支援のための運動学	
(1) 提供する研修について		
研修名	認定介護福祉士養成研修	
教育目的	<ul style="list-style-type: none"> 介護福祉士として生活支援に必要な運動生理を理解し、支援することができる力を育成する 	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 筋・骨・関節など運動器系や脳・脊髄・末梢神経など神経系の解剖・生理機能を理解し、支援に活用できる。 関節可動域や関節運動などヒトの基本的な動きについて理解し、支援に活用できる。 日常の諸動作の中で、身体各部の相互関係を理解し、支援に活用できる。 	
研修内容（研修プログラム）	含むべき内容	研修プログラム
	<ul style="list-style-type: none"> ○身体表面のランドマークの名称 ○骨、関節、筋、中枢神経、末梢神経などの解剖・生理 ○内部器官の運動時の生理 ○身体運動の基本的知識（関節可動域、筋力、運動の方向、動作） ○運動の基本的な力学的考え方（モーメントなど） ○摂食嚥下における解剖・運動生理 	<ul style="list-style-type: none"> ○事前課題(1時間) <ul style="list-style-type: none"> ・関節を構成する器官（筋、靭帯、関節包、関節円板、神経）を挙げ、その役割を説明する（600字程度）。 プログラム ○身体表面のランドマークの名称、触診 ○筋骨格系、神経系の機能解剖、運動生理 ○運動時の生理的变化 ○身体運動学の基礎（関節可動域、筋力、運動方向等） ○身体運動における力学的解釈 ○摂食嚥下における解剖・運動生理 ○事後課題(1時間) <ul style="list-style-type: none"> ・立ち上がり動作時に関係する筋を挙げ、その作用について説明する（800字程度）
研修方法	<ul style="list-style-type: none"> ■集合研修 ■課題学習 	
研修時間	10時間（集合研修 8時間、課題学習 2時間）	
修了要件	<ul style="list-style-type: none"> ○全課程出席を要する。やむを得ない事情「公共交通機関等の影響、冠婚葬祭等」による遅刻、早退については10分を上限として認める。集合研修に関しては、10分を超える遅刻、早退の場合、別 	

	<p>途課されるレポート課題により代替することを可能とする。</p> <p>○筆記試験は50問程度とし、A～C評価（100点満点中60点以上）を合格とする。D評価（59点以下）の場合は、再試験を行い、A～C評価になったものが「自立に向けた生活をするための支援の実践」が受講できる。やむ得ない事情による遅刻、早退については30分を上限として認める。やむ得ない事情による欠席があった場合には別途試験日を設定する。再試験は複数回の受験を可能とする。</p> <p>○評価基準は別紙の通り。</p> <p>○欠席の場合は修了を認めない。</p>
講師要件（講師の選定基準）	<ul style="list-style-type: none"> ・当該科目における十分な知識・専門性を有し、講師等の教育経験があること ・修士課程を修了していることが望ましい ・日常業務で介護福祉士と共に働いた経験のあるリハビリテーション専門職（理学療法士・作業療法士・作業療法士等）、または、リハビリテーション科専門医（大学講師以上）が望ましい
(2) 受講者について	
受講対象（受講要件）	特になし。
修了評価	<p>修了評価は以下により行う。</p> <p>①出席状況が修了要件を満たしていること。</p> <p>②筆記試験（50問程度）により行う。100点～80点をA評価、79点～70点をB評価、69点～60点をC評価とする。A～C（100点満点中60点以上）を修了とする。</p>
(3) 研修の環境条件	
定員（講師の配置基準）	40名。定員が40名を超える場合、演習時に1名のファシリテーター（介護福祉士会役員など）を配置する。
開催場所（都道府県）	佛教大学二条キャンパス（京都市中京区西ノ京東梅野町7）

(別紙3) 認定介護福祉士研修認証

認証申請する研修の実施体制等 (届出事項)

(1) 研修の実施予定	
実施日	① 平成 31 年 1 月 20 日
開催場所 (会場)	① 佛教大学二条キャンパス (京都市中京区西ノ京東梅野町 7)
(2) 講師	
担当、氏名及び略歴	<p>白星 伸一氏 佛教大学保健医療技術学部理学療法学科 准教授</p> <ul style="list-style-type: none">・ 学歴 国立療養所東名古屋病院附属リハビリテーション学院理学療法学科卒業 (昭和 61 年 3 月) 龍谷大学大学院社会学研究科 博士後期課程単位修得後退学 (平成 17 年 3 月)・ 資格 理学療法士・ 職歴 長浜赤十字病院理学診療科 (昭和 61 年 4 月 1 日～平成 1 年 3 月 31 日) 名古屋市身体障害者総合リハビリテーションセンター (平成元年 4 月 1 日～平成 3 年 3 月 31 日) 滋賀県立小児保健医療センター リハビリテーション部 (平成 3 年 4 月 1 日～平成 6 年 3 月 31 日) 滋賀県立心身障害児総合療育センター (平成 6 年 4 月 1 日～平成 9 年 3 月 31 日) 滋賀医療技術専門学校 理学療法学科 (平成 9 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日) 藍野大学医療保健学部理学療法学科 (平成 16 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日) 佛教大学保健医療技術学部 (平成 20 年 4 月 1 日～現在)

	<ul style="list-style-type: none"> ・教育歴(介護職向けの講習) 居宅介護従事者養成研修(重度訪問介護従業者養成研修基礎課程・追加課程) 2014～現在 ・介護に関する著書 介護福祉学への招待 地域包括ケア時代の基礎知識 クリエイツかもがわ 2015年
	<p>担当する講義棟 修了評価</p> <p>履歴等は同上</p>
(3)実施体制	
研修の企画運営の組織 (担当部局・人員)	認定介護福祉士養成研修実行委員会(常勤:1名(予定)、非常勤:6名) 実行委員会事務局(担当事務局員、非常勤2名) 研修実行員会において各科目の教育目的や到達目標を確認し、担当講師と科目間の連関や留意点について共有する。またできる限り研修実行委員会の委員が研修に参加・見学し、研修内容を評価するとともに、随時研修の見直しを図る。
研修の企画運営に関する諸規程	京都府介護福祉士会の定款、生涯研修委員会の諸規程に準ずる。
研修管理責任者職名	会長
研修管理責任者氏名	柏本 英子
機構問合せ先部署	京都府介護福祉士会事務局
機構問合せ先担当者氏名	岡本匡弘
機構問合せ先電話番号/FAX	075-801-8060 / 075-801-8083
機構問合せ先 e-mail アドレス	kyoto-kaigofukushi@trust.ocn.ne.jp
受講問合せ先部署	京都府介護福祉士会事務局
受講問合せ先担当者氏名	齊藤 晶子
受講問合せ先電話番号/FAX	075-801-8060 / 075-801-8083
受講問合せ先 e-mail アドレス	kyoto-kaigofukushi@trust.ocn.ne.jp
(4)研修履歴の管理体制	
受講者への付与単位部門	京都府介護福祉士会事務局
受講履歴の管理方法	<ul style="list-style-type: none"> ○紙媒体及びデータによる台帳管理 ○データ保存期間は最低10年間とし、その後は、紙媒体で保管する。 ○個人情報取り扱いにおいては、法律を遵守する。
受講履歴の証明	各科目を修了した時点でその科目の修了証明書を発行し、全課程を修了したものには、全課程を修了した証明書を発行する。

管理責任者氏名	柏本 英子 (会長)
管理担当者氏名	齊藤 晶子 (担当の事務局員)